令和５年度 事業報告

《総 括》

昨今、少数ではありますがコロナやインフルエンザの市中感染が続いています。コロナウィルスの特例的な財政支援は令和 5 年 3 月末で終了し、確保病床によらない通常の医療提供体制に移行することになりました。病院内では、まだマスク着用と手指消毒は必須です。今後、新種のウィルスを含めた感染症が拡大しないことを願うばかりです。また、北陸新幹線が 3 月 16 日に敦賀延伸となりました。一県民としてお慶び申し上げます。

さて、令和 5 年度の事業報告をさせて頂きます。6 月 3 日に第 75 回定期総会および第 1 回理事会を開催しました。このときにはすでに CCRT(第 15 回中部放射線医療技術学術大会)の開催が決まっており、理事会においても実行委員会の準備がスタートしました。CCRT は 11 月 25 日(土)と 26 日(日)に、福井市の AOSSA で開催されました。特別企画として日本放射線技術学会の石田隆行代表理事、日本診療放射線技師会の江藤芳浩副会長をお招きしました。特別講演では福井大学医学部 病態解析医学講座放射線医学の辻川哲也教授に、大学で使用されている CT や MRI の活用方法を分かりやすくお話して頂きました。シンポジウムでは、近畿大学生物理工学部の根本充貴先生と株式会社リジットの山本修司先生に Ai に関するご講演を頂き、人工知能の現状とこれからの活用方法を学びました。国政報告会では、衆議院議員の畦元将吾先生に活動報告をして頂きました。また、一般演題は 120 演題、各モダリティの研究会による教育セミナーなど大変興味深い内容の大会となりました。学会終了後の県民公開講座には約 200 名の一般参加がありました。恐竜をテーマに診療放射線技師の働き方を福井大学の丸山力哉会員、CT を使った研究について福井県立大学の河部壮一郎准教授に分かりやすいお話を拝聴しました。

さて、各委員会の報告として、地域医療対策委員会ではスキルアップセミナーを開催しました。福井キヤノン事務機の社屋をお借りして、ネットワークセキュリティの基本知識を学びました。また、福井市休日急患センターおよび大野市休日急患診療所のオリエンテーション(画像サーバーシステムの更新による運用を含む)を開催しました。会員の協力で 1 年を通じて休日の診療を支えました。広報・組織調査委員会では、福井市健康フェアが 3 月 3 日に福井市清水健康福祉センターで開催され、レントゲン週間による診療放射線技師の紹介と骨密度測定を実施して、多くの方にご来場いただきました。放射線管理委員会では、福井県原子力総合防災訓練が 10 月 21 日(土)に開催され、敦賀市と京都府綾部市で避難退域時検査を実施しました。また、例年通り電離箱サーベイメータの貸出も実施しました。学術研修委員会では、第 13 回読影の補助セミナー(テーマ:STAT 画像報告について)を開催しました。3 月 17 日(日)には富山県で第 16 回北陸 3 県診療放射線技師学術研修会が開催され、県内からも 1 講演と 4 演題の発表がありました。人材育成・業務改善委員会では、「認定資格取得にむけて」をテーマとして 2 講演と意見交換会を 3 月 1 日(金)に福井県立病院で開催しました。出版事業委員会では、理事会の Web 開催や各種研究会のサポート、ホームペー

ジの充実をはかりました。また、年 1 回の会誌と 4 回の会報を発行し会員へ広報しました。福利厚生委員会では、2 月 16 日(金)にボウリング大会を開催し、賛助会員を交えて交流をはかりました。日本診療放射線技師会との協働開催では、フレッシャーズセミナーと告示研修を開催しました。

今年度は、大きな大会の開催があり、ほとんどの事業が 1 月以降の実施となりました。会員の皆さまには十分な事業展開ができなかったかも知れませんが、CCRT の開催は福井県診療放射線技師会が中日本地域 3 巡目のスタートとなり、中日本地域の会員から称賛された学会になりました。お力を頂きました関係諸氏の皆さまにはお礼申し上げます。

委員会報告詳細

● 地域医療対策委員会 ●

1．福井市休日急患センターおよび大野市休日急患診療所における放射線業務の円滑な運営を行なう為に以下のことを行なった。

福井市休日急患センター放射線業務委託　出務会員 38 名
大野市休日急患診療所放射線業務委託　　出務会員 40 名

・福井市と大野市へ年間業務報告（4 月）
・出務予定者に対してのメールによる事前案内（通年）
・委員会専用ホームページの委員会情報、出務情報等の update（通年）
・会員向け出務アンケートおよび出務会員、施設長への依頼文の発送（12 月）
・令和 5 年度出務者の割り振り作業（1 月）
・年間出務予定者の一覧表および個人別年間出務日程表の作成、発送（2 月）
・新規出務者を対象としたオリエンテーションおよび更新機器の操作説明会
　　大野市休日急患診療所　　2 月 22 日(木)　午後 7 時より 27 名出席
　　福井市休日急患センター　　3 月　9 日(土)　午後 3 時より 15 名出席
・年間業務量の調査（3 月）

＜福井市休日急患センター＞
・X 線撮影・読取機器・画像閲覧機器の管理（通年）
・出務費の四半期ごとの口座振込み（4・7・10・1 月）
・令和 5 年度業務委託契約の締結（4 月）
・令和 5 年分の報償費支給明細書(源泉徴収票)の作成と郵送（1 月）
・令和 5 年度撮影画像の画質評価（3 月）

＜大野市休日急患診療所＞
・X 線撮影・読取機器・画像閲覧機器の管理（通年）
・令和 5 年度業務委託契約の締結（4 月）
・令和 5 年度撮影画像の画質評価（10 月）
・令和 5 年分の報償費支給明細書(参考金額)の作成と郵送（1 月）

その他(源泉徴収税関連)

・出務会員に対して出務手当てに関する税務署への確定申告を促し、福井税務署、各市町村へ源泉徴収報告を行った。その他、源泉徴収税納付への対応として以下の本年度分帳簿を作成

①出務簿　②口座振込みの記録簿　③所得税源泉徴収簿　④所得税納入高計算書兼領収書　⑤報償費報告書　⑥源泉徴収票・市町村提出用給与支払総括表　⑦確定申告を勧める文書

２．スキルアップ研修会について

日時：令和 5 年 10 月 5 日（木）19：00～20：00

場所：福井キヤノン事務機（株）Polarishall

方法：会場・Zoom 配信のハイブリッド形式

参加人数：45 名

内容：講演「情報セキュリティの入門セミナー」

福井キヤノン事務機（株） 宇佐美裕亮氏

・福井キヤノン事務機社内見学会

医療機関へのサイバー攻撃が大きなニュースとなり、厚生労働省から も「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」が毎年改定されて発出されているように、近年医療機関におけるサイバーセキュリティが注目されています。私たちの医療分野とは別の専門分野となりますので、福井キヤノン事務機（株）さまに講演をしていただきました。福井キヤノン事務機さまには当日の講演会場の提供およびウェビナー配信の手配もしていただきました。各施設において情報システムに携わらない方を対象にネットワークセキュリティの基本をお話ししていただきました。講演後は福井キヤノン事務機さまの社内見学会も開催しました。今までとは違う分野・職種の方のお話を聞くことができたこと、ネットワークセキュリティに対しての基本を学べたこと等、有意義なセミナーとなりました

● 広報・組織調査委員会 ●

１．県内出身在学生調査

全国の診療放射線技師養成学校 54 校に福井県出身者の在学生調査を行い、40 校より回答をいただきました。集計の結果、令和 5 年度卒業見込者の人数は大学 19 名、専門学校 2 名の合計 21 名、令和 6 年度は大学 14 名、専門学校 2 名の合計 16 名でした(アンケート調査に基づく人数です)。詳細を技師会ホームページに掲載を行いました。

２．技師会ホームページ上での求人情報掲載

施設からの求人依頼を技師会ホームページにて掲載を行いました。

３．令和 5 年度健康フェア

日時：令和 6 年 3 月 3 日（日）10：00～15：00 場所：福井市清水健康管理センター

内容：令和 5 年度健康フェア総来場者数：359 名 超音波式骨密度測定：212 名

ポスター展示（診療放射線技師のお仕事紹介）

リーフレット配布（診療放射線技師のお仕事紹介）：237 枚

福井市主催の令和 5 年度健康フェアが、2 年ぶりに開催されました。19 の参加団体が、それぞれに健康講座や体験コーナー、健康チェックなど多彩なイベントで構成されていました。当会は骨密度測定を主に、ポスター展示とリーフレットの配布としました。開場と同時に骨密度測定ブースには多くの方が訪れ、盛況の中、トラブルもなく終了時間いっぱいまで測定することができました。今回は日本健康運動指導士会様と連携し、待ち時間対策にミニ体操を行い、さらには健康運動を進めるにあたり、骨密度測定の結果説明もぜひさせてほしい打診があったためお願いすることとしました。結果、私たち委員 4 名でもスムーズな運営と、来場者のサービス向上に力を注ぐことができたと感じています。またポスター展示にも多くの方が足を止めて、熱心に見てくださっていました。今回予定していた骨密度測定測定者数は 200 名でしたが、それを上回り測定できたこと、さらにポスター展示やリーフレット配布で、診療放射線技師のことを知っていただくよい機会となりました。

● 放射線管理委員会 ●

1．技師会サーベイメータ貸出実績　　貸出回数　17 回

2．令和 5 年度福井県原子力総合防災訓練

日時：令和 5 年 10 月 21 日（土）

場所：敦賀市運動公園、あやべ球場

内容：スクリーニング

・簡易除染訓練における避難

・住民の体表面汚染の測定等

参加人数：11 名

会誌の原子力防災訓練の特設ページにて詳細を記してありますが、今年度は京都府においても訓練を行い、京都中部総合医療センターの三森隼人理事にご協力を仰ぎました。 昨年度から要望していた各配置箇所での住民に向けた説明用看板が設置されたこと、測定記録用紙ごとにサーベイの型番を記載する必要がないよう予めサーベイごとに番号を振り、その番号のみを記録用紙に記載する運用にしたことでさらに効率的な測定と避難が行えました。避難時スクリーニングの体制が完成したと感じました。

● 学術研修委員会 ●

1．第 13 回読影の補助セミナー

日時：令和 6 年 2 月 7 日（水）19：00～21：00

場所：福井県立病院 3 階講堂

テーマ：「STAT 画像報告について」

参加人数： 37 名

内容：STAT 画像報告について

福井県立病院　斉藤雅之　会員

・画像の読影&解説

福井大学医学部附属病院　谷内田拓也　会員
市立敦賀病院　蓮本享佑　会員
福井赤十字病院　上坂大輔　会員

技師会雑誌や臨床画像の雑誌などで近年、話題となっている「STAT 画像報告について」をテーマとしました。COVID-19 の流行以降、久しぶりの会場型のみでの開催という事もあり、参加者が集まるか不安でしたが、37 名の会員に参加していただけました。参加者の中には若手の技師が多く、読影の時間にも活発な意見が飛び交っていました。

２．第 16 回北陸 3 県診療放射線技師学術研修会

日時：令和 6 年 3 月 17 日（日)10：00～16：00
場所：富山大学杉谷キャンパス
一般演題：12 演題（県内 4 演題）

【福井県会員研究発表】

「ペプチド受容体放射線核種療法(PRRT)が腎機能に与える影響」

福井県立病院 古川 修人

「フォトンカウンティング CT における高分解能モードでの
体軸方向分解能に対する検討」

福井大学医学部附属病院 橋出 凌磨

「Photon-counting CT の空間分解能と雑音特性：従来 CT 装置との比較」

福井大学医学部附属病院 南部 元気

「当院のマンモグラフィ検査の撮影条件変更前後における
平均乳腺線量およびファントム画像の比較」

福井大学医学部附属病院 佐々木 遥香

● 人材育成・業務改善委員会 ●

１．令和 5 年度 フレッシャーズセミナー

日時：令和 5 年 7 月 22 日（土）13：00～18：00
場所：福井県診療放射線技師会事務所
参加人数：15 名（11 施設）

２．第 3 回人材育成・業務改善セミナー

日時：令和 6 年 3 月 1 日（金） 19：00～20：30
場所：福井県立病院　3 階講堂
テーマ：『認定資格取得にむけて』　参加人数：23 名
内容：認定資格の紹介（各 20 分程度）

① 磁気共鳴専門技術者　中村病院　佐々木基充　会員
② 救急撮影専門技師　福井大学医学部附属病院　谷内田拓也　会員

・座談会（30 分程度）

JART では、今年度よりクリニカルラダー方式の生涯教育システムが稼働始めました。その中の項目に組み込まれている『認定資格の取得』をテーマにセミナーを開催しました

。比較的若年層の参加を促進し、質疑応答も座談会方式とすることで意見交換し易い環境を提供しました。講師はその道のスペシャリストの方にお願いし、豊富な知識や経験を基に活発な意見交換を行いました。

３．中日本地域業務改善推進委員会活動報告（荒谷 繁弘・出倉 栄美）
　今年度は CCRT 福井大会の JART 業務改善推進委員会企画として『タスクシフトを成功させる組織づくりのコツと事例紹介』をテーマとしたシンポジウムを開催しました。その打合せとして 2 回 web、前日に対面の会議を行いました（会誌 CCRT 福井大会開催企画内に詳細を記載）

4．マンモグラフィ技師トレーニング用ベストの貸出について
　マンモグラフィーポジショニング練習用ベストを数週間単位で貸出

● 出版事業委員会 ●

【情報部門】
１．多種のアクセスデバイスへの対応
　　当会ホームページの新プラットフォームでの再構築によるレスポンシブデザインの導入
２．ダウンロードリンク作成
　　会報および会誌をホームページからダウンロードが可能
３．求人情報の随時更新
４．最新情報の更新
　　上記等の情報や新規勉強会等の案内を随時「新着情報」で公表
【出版部門】
１．会報「すいせん」の発行・配信
　　161 号　令和 5 年 5 月 15 日　発行
　　162 号　令和 5 年 8 月 1 日　配信
　　163 号　令和 5 年 11 月 1 日　配信
　　164 号　令和 6 年 2 月 1 日　配信
２．会誌「ふぁっと福井」第 45 号の発行
　　2024 年度版　令和 5 年度（公社）福井県診療放射線技師会会誌　6 月発行予定
３．会員名簿の配布
　　2023 年度版（公社）福井県診療放射線技師会会員名簿(令和 4 年の会員登録名簿)を 6 名に配布
　情報部門としては、「見やすくわかりやすく」を念頭した福井県診療放射線技師会ホームページを随時更新し、最新の情報をいち早く提供できるように心がけております。また、アクセス回数のデータを集計し、会員が「何を求めているのか」「何に興味があるのか」などを検討し、会員のニーズに合わせたホームページを作成しております。 出版部門としては、魅力のある会報や会誌を作成し、会員の皆様が愛読していただける内容づくりを検討しております。

● 福利厚生委員会 ●

１．令和 5 年度福放技ボウリング大会

日程：令和 6 年 2 月 16 日（金）
場所：アル・プラザボウル鯖江
参加人数：43 名
個人戦　優勝　本田卓誠会員（353 点）
2 位　池田翔貴会員（327 点）
3 位　富田隆文賛助会員（316 点）
団体戦　優勝　MITAS（中野、永井、藤下、槍原）
2 位　日赤 A（本田、谷口、西端、野崎）
3 位　日赤 C（水野、内山、河辺、大西）

日本診療放射線技師会主催事業

1．フレッシャーズセミナーの開催
日程：令和 5 年 7 月 22 日（土）
場所：福井県診療放射線議会事務所
参加人数：新人 15 名

2．告示研修（実技研修）の開催
日程：6 月 17（土）・18 日（日）
場所：福井県済生会病院
参加人数：25 名・19 名

日程：12 月 16 日（土）
場所：福井県立病院
参加人数：23 名